

学校名 越谷市立平方中学校
所在地 越谷市平方2115番地
電話 048-977-3451

1 本校の概要

本校は『輝く、平方プライド』という学校目標の達成に迫るため、「平方ウェイ」という『夢・自信』や『学び』などの5つの心構えを身に付け、5つの行動を実践できる生徒の育成を目指す学校である。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・学校図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

ア 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

- 朝読書
- よみとれVA! つづれVA!
(読解力、表現力向上のための学習活動)
- 各クラスに学級文庫の設置
- 図書委員会によるおすすめ図書の紹介
(全校集会・POP)



【全校集会】



【生徒が作成したPOP】

イ 学校図書館等の環境整備の工夫

- 学校司書による学校図書館掲示板
学校司書が新しく排架した図書の紹介やイベントの紹介を行う掲示板。貸出ランキングやの発表や限定貸出カードなどの図書館イベントの告知などを行っている。
- リクエスト図書
生徒が排架してほしい本をリクエストする。又、全校生徒を対象にアンケート調査を行い選書の参考とした。排架した際は掲示板を用いて生徒に知らせている。



○ 図書館みくじ

貸出冊数向上のための取組。本を借りた生徒がおみくじを1回引くことができる。おみくじには「大吉」「吉」などが書かれており、書かれている内容に応じて次回の貸出冊数を増やすことができる。図書館みくじを利用して長期休業中に多くの本を借りる生徒もいる。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ア 図書館にあまり訪れない生徒も掲示板を見て図書館に行くようになり、読書への関心のある生徒が増えている。
- イ リクエスト図書や図書館みくじによって生徒のニーズに合った図書の選書ができた。
- ウ 図書委員会による集会などの活動を通して図書館の利用方法を適宜利用者に伝えることができた。又、図書委員が輪番制で毎日活動を行うことで図書館の環境整備に責任をもって取り組むことができた。

(2) 課題

- ア 貸出数は増えているが、貸し出されている本が決まっているので、生徒が様々な本と出合える機会を増やしていきたい。
- イ 図書委員だけでなく多くの生徒や教員が良いと思った本を紹介できる機会と場を設定し、読書の輪が広がるようにしたい。
- ウ 授業の中で学校図書館を利用する機会が少ない。それぞれの教科に関連する図書を排架し、調べ学習等で利用できるよう「学校図書館」としての環境整備を進めていきたい。

(3) おわりに

図書館の利用者数が増えたことが最も喜ばしいことである。今後は「学校図書館」としての特性を考え、生徒の学習の質を高めていけるように本来の「学校図書館」として学習センター・情報センターとしての活用の充実を目指し、生徒が様々な本と出合える場となるように努めていきたい。